

令和5年度(2023)第6回 夏のつどい部会 議事録

令和5(2023)年7月23日(日)13:10～14:00

場 所: 青少年センター 研修室

司 会: 谷口 副部長

参加者: 15名/49名

1 中川会長あいさつ

最後の部会。皆さん今日までありがとうございました。本番まで休憩所なり集まって準備を進めるとは思いますが、色々な話を話し合っ、ONH運営で話を進めて来てくれたことに感謝します。天気だけが心配ですが、本番に向けても気を抜かず、大切なイベントにしていきたいと思います。

2 本日の配布物

第6回レジュメ・前回議事録・全体会報告書・第3回下見報告書・第3回下見後のアンケート結果・リフレクター・ポスティング計画と文書(二中、富勢中、田中中、西原中、五中、三中、柏中のみ)

3 本日の提出物

参加費、同意書、キャンセル等の残り物品→各学区提出してもらったのでOK

4 本日の流れ

①全体会の報告(梅林部長) ※全体会報告書参照

参加人数: 相談員94名、行政2名、東葛、賛助会含めて全部で125名。
多くの方に参加していただき、ご理解いただけたので安心した。あとは天気だけが心配。
体制としては大丈夫と安心出来る全体会になった。質疑応答もその場で答えて問題解決出来た。
全体会事前の準備から本番まで、皆さんありがとうございました。

(谷口副部長)

賛助会やたまに来られる方もいたが、とても良い全体会だったと言われた。
事前の準備はもちろん、分科会も担当役員が進めていく中で、皆さんの理解協力がしっかり出来ていた。本番に向けて繋げていきたい。

②第3回下見報告(谷口副部長) ※第3回下見報告書、第3回下見後のアンケート結果参照

参加者89名。
ポイントとなるものを事前に役員で確認。
細かい部分各自「第3回下見報告書」「第3回下見後のアンケート結果」目を通す。

<質問3>

○隊列の中で間隔が開いてしまった際のジャッジ、話していて遅れた？辛くて遅れたのか？
体調不良で遅れたのか？判断が難しい。

→現場で起きている問題なので本部では判断出来ない。

中学生と一緒に10分20分一緒に歩いてみると感じが分かってくる。

この子少し足を引きずってる、この子喋り過ぎて等、声掛けしながら顔色見る。

富勢東まではよく喋ってもOK。去年から何度も下見しているので歩くことは慣れている。

歩くことより、子どもたちの表情や歩き方見ることに注意すれば改善する。

→間隔開いても子どもが先頭になること、一人にすることは避ける。

それさえ出来ればあとは流れに任せて現場の判断でOK。

(！！)子どもたちの表情や歩き方よく見る。休憩所着いたらまずトイレ！
分断されて子どもが隊列の先頭になったり、一人になるのは絶対ダメ！

- 後半に静かにしなくてはならないポイントが多いので、声掛け鼓舞できるポイントが知りたい。
→各自の判断でOK。土手～市立柏までは大声出して問題なし。
それ以外は住宅地。意識して声掛け。
- ポロシャツは袖が暑いので、Tシャツで歩きたい。
→黄色はイベントカラー。スタート時は着る。子どもが見て相談員だと分かる。
お互い顔を認識出来れば、その後休憩所で着替えるのは各自判断で。
- 朝方の暑さ対策が必要。→Cグループの人は特に注意
- 同行責任者への点呼手順、情報関連担当等、曖昧だったのでなんとかしないと～～当日パニックがおきるかもしれない。
→懸念分かる。全てマニュアルに書いてあるので、役割等各学区もう一度読み返して徹底。
不明な点は古賀さんor担当副部長へ。

<質問4>

- スタート受付からスタートまでの本部との絡みが、まだ定まってない。【休憩所】
→本部、救護、休憩所、同行間など連絡系統について再度整理、確認をし徹底する。

<質問5>

- トランシーバーアプリは同行6名と本部で使用。どうやるのが安全か検討進めている。
アプリを使わない同行者は歩行に専念する。

<質問7>

- 同行者が足元の確認を徹底しないと大人数の生徒を怪我なくゴールさせることはできない。→境界石が飛び出していたり、道が荒れていたり、陥没があったり～～対策が必要。
→セブン裏の新ルート、側溝に被せているコンクリート割れてる箇所がある。当日まで路面状態変わる。草が生えて足元取られる、雑草がアスファルトを押しつけて生えてくる等々...危険箇所をしっかりと後方に伝えることで、子ども安全に歩ける。各学区先頭は大切。常に足元、周り気をつけながら歩く。

→歩行リーダー当日午前中ルート回って危険箇所等認識する。それもバケツリレーで伝える。

→問題は学区が離れた場合。学区先頭がしっかりと危険を認知 & きちんと学区の後ろに伝える。

(！！)当日まで路面状態変わる。とにかくバケツリレー！
学区先頭は常に柵、段差等、危ない所をチェックしながら歩く役目。学区で再認識。

- 二方向渡しも問題なし。本番、Cグループは柏中までの最後の直線で、左右からの車が多くなる時間帯になる事が分かった。同行の注意が必要です!! →各学区認識！
- 田中北小の2方向渡しでの信号待ちの場所を学区内同行者できちんと理解しておかないと、分断された時危険だと思った。
→賛助会が立つので指示に従う。
先に横断歩道を右に渡る場合:子どもたち1列でお尻から尾っぽに向かって並ばせる。

<質問9>

- 下見参加人数が多い時は、グループ分けして時間差を付けない～～慣れない人にとってペースアップは自滅への道ですので理解ください。
→本番は休憩所がある。とにかく到着したらすぐにトイレ！

→基本ペースダウンは可能、ペースアップは無理。スタートから富勢東までしっかりペースを作り、子どもたちにペース分らせる。そうすればその後分断されたり、若干遅くなってもそのまま維持すれば問題ない。

(！！)懸念点なくす。マニュアル読んで役割をしっかりと見直す。各学区でしっかりと協議する。

(中川会長)

新しいルートはコンビニだが、ルート上他にもたくさんコンビニある。他のコンビニには人立たない。同行者が注意しながら通過する。

(谷口副部長)

新ルートも側溝割れていたり危険はあるが、従来のルートよりはるかに安全。

富勢のローソンの渡し→賛助会つく

セブンの表と裏→救護車のドライバーと同乗者つく。

セブン表の細い道→男性ドライバーつく

その先の信号手前、民家だが子どもたちをプールする場所がある。

そこも足元怪しい箇所あり。同行がきちんと声掛け→子どもたちをプール場所に安全に誘導

危険な箇所は、みんなで認識&各学区で共有

※今日部会に参加出来なかった人も、きちんと議事録読んで学区に伝える。

③参加保護者との導通確認のお願い(古賀副部長)

- ・8月6日まで学区担当者から電話。
- ・参加者が保護者の同意得ているか
- ・中止連絡する可能性があるので、必ず繋がる番号であること確認
- ・生徒の特記事項(既往症など)あれば内容を確認
- ・保護者からの質問に回答、学区集合場所等伝える

※どうしても電話に出てくれない→SMSで対応可能

④ポスティングについて(梅林部長) ※該当学区に水色の封筒に入れて配布済み。

8月1日～14日までに

- ・コース上の家回って配る。
- ・全軒でなく、必要ありそうな家だけでOK
- ・終わったら必ず担当副部長に一報。

★誘導看板について(谷口副部長)★

15枚しかないの、1つ目の桜台の陸橋へ向かう最初の左折看板は設置しない →解決！

矢印の向きは変えないといけないので別途協議。

→看板の数確認出来たので、この後の作業なし。

★タオルケットと毛布の洗濯の件(梅林部長)★

天日干しして18日までにセンターに持ってきて欲しい。持って帰れる枚数。働いている人は無理しなくてOK

→人数集まりました！ありがとうございます。

★その他★

(谷口副部長)

分からないこと→自分で判断せず全て責任者に聞く。

休憩所責任者:どんどん指示出しをする。自分は動かないのが理想。

みんなにやる事指示する→責任者の手が空く→必要な時に連絡つく→問題すぐ対応できる

休憩所:7月29日(土)備品整理、8月18日(金)前日準備

Q. 田中北の横断歩道は2方向渡しでなく1方向渡しでいいのでは？（豊四季）

A. 市立柏から十余二までは距離は短いが足が疲れてボロボロになる地点。下手に横断歩道で待たせて隊列を伸ばしたくない。またその先の香取神社は信号のない交差点。隊列途切れさせたり乱したくない。

★今後の予定★

○決起集会 8月5日(土)18時～ @大衆酒蔵 いこい

※協力者も大歓迎。花火と戦うイベント！月曜日くらいに流すので関係者に告知お願いします！
出欠はgoogleフォームで。

○前日準備 8月18日(金)12時～ ※人手が必要。休憩所要員だけでなく、手伝える方来て欲しいです！

○第39回ONH 8月19日～20日

○第7回部会 9月10日(日)10時～12時 青少年センター最後の部会

○センターお引越し作業 9月中旬 ※お手伝い大歓迎！詳細後日お知らせします

（山本会計・書記）

午前中でブルーシート拭き全部終わりました！ありがとうございました！

（谷口副部長）

ONHはここ7年間で3回しか開催出来ていない。（下見だけは頑張ってるのに...）

今年開催出来なければ、今後このイベントを続けるか真剣に考える時が来る。

今年できる限りなんとか開催したい！

8月に入ったら「てるてる坊主を作って、写真をアルバムに入れよう！」

松本さんからスタート。続いてみんな作ってアップしましょう♪

中川会長は毎年お天気神社（気象神社）に行って願掛けしているそう。今年も行くそうです。

何にでもすがって、晴れることを祈りましょう！！